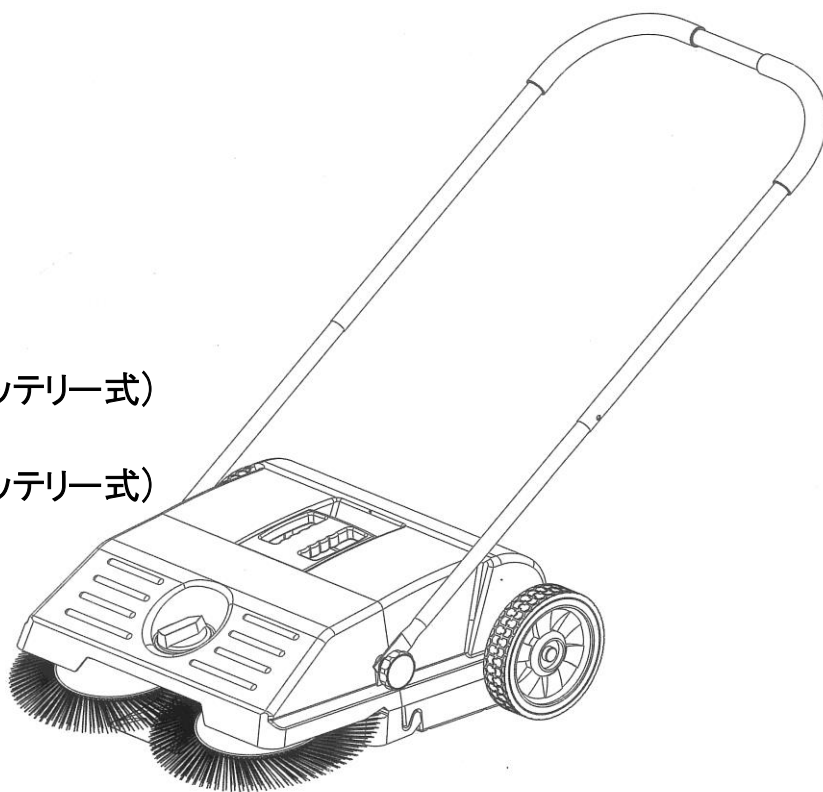


楽々キレイにエコ掃除

取扱説明書

- AJL550S
- AJL750S
- AJL920S
- AJL920F
- AJL550E(バッテリー式)
- AJL780E(バッテリー式)



目次

1. 安全上の注意.....	1
2. ご使用になる前に.....	1
3. 使用方法.....	5
3-1. AJL550S の使用方法.....	5
3-2. AJL750S の使用方法.....	8
3-3. AJL920S の使用方法.....	1 2
3-4. AJL920F の使用方法.....	1 6
3-5. AJL550E の使用方法.....	2 0
3-6. AJL780E の使用方法.....	2 7
4. 保証・アフターサービスについて.....	3 4

1. 安全上の注意

この取扱説明書には、正しく安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。

ご使用になる前に必ず本書をお読みにになり、使用方法を理解してください。

(誤った使用方法是事故等の原因となります。)

取扱説明書は大切に保管し、いつでも見られるようにしておいてください。

危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が高いと考えられる内容を示します。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

2. ご使用になる前に

危険



★火気厳禁でご使用ください。

爆発の危険性がある粉塵・液体・場所では、使用できません。
当製品はゴミ・チリ等のゴミ回収専用スイーパーです。



★健康に有害な物質・引火性物質・発火性物質（例：タバコ・マッチ）・液体・揮発性物質・危険な粉塵・酸・溶剤などの掃除には使用しないでください。



★衣類や手、足などをブラシに近づけないでください。ブラシに巻き込まれたり、引き込まれたりする恐れがあり、けがをする危険性があります。長髪なども巻き込まれる可能性がありますので、髪を束ねてご使用ください。



★分解や修理・改造は行わないでください。

破損・けが等の可能性がありますので、分解や修理・改造は絶対に行わないでください。

警告



★使用上の注意を守ってください。

ご使用前に、装置と部品が正常で安全に動くか確認してください。
異常がある場合は使用しないでください。



★安全な場所で使用してください。

操作する時は周辺的环境に配慮し、幼児・子どもが触れない様、安全な場所で使用してください。



★必要がある場合や規制で義務付けられている場合は、個人保護具を使用してください。

注意



★点検・修理をご依頼ください。

作動しなくなったり、異常がある場合は事故防止の為、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。そのまま使用されますと、事故やけがの原因になる恐れがあります。



★本体に衝撃を与えないでください。

各部が正常に作動しなくなる恐れがあります。また、故障や液漏れの原因になります。



★運ぶ時は安全に固定して運んでください。

★包装容器はリサイクルできます。家庭ごみではなく資源リサイクルに出してください。



＜AJL550E・AJL780E バッテリー式の場合＞

バッテリー・充電器について

★純正のバッテリーと充電器以外は使用しないでください。

★充電器は10℃～40℃の周囲温度で使用してください。

★直射日光・熱・火気・電気火花が当たらないような場所で使用してください。

★爆発危険区域・可燃性の液体（蒸気）・ガス・粉塵が存在する環境で使用しないでください。充電器は、粉塵や上記に引火する可能性のある火花を発生させることがあります。

★故障・損傷・変形したバッテリーは絶対に充電または使用しないでください。バッテリーを開けたり、傷つけたり、落としたりしないでください。

★バッテリーが損傷していたり、誤った使い方をしたりすると、液体がバッテリーから漏れることがあります。バッテリー液が漏れると、皮膚炎症、火傷、腐食性障害を引き起こす可能性があります。誤って皮膚に触れた場合は、多量の石鹸と水で患部を洗い流してください。また、医師にご相談ください。

★液体が目に入った場合は、こすらず少なくとも15分間は流水で洗い流してください。また、医師にご相談ください。

★使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災の原因になります。

★充電器に水、液体をかけないでください。
感電・火災の原因になります。

★充電器内で煙や火が発生した場合は、ただちに主電源プラグを抜いてください。

★充電時以外は、充電器のプラグをコンセントから外してください。また、充電器のコードを傷つけたり加工したり無理に曲げたり引っ張ったりねじったりしないでください。火災、感電の原因になります。

★バッテリーの使用寿命を延ばすため、ご使用にならないときは2か月に1回充電してください。バッテリーには経年劣化があります。理想的な条件下での寿命は約3年です。

★バッテリーを充電せずにスリーパーを2か月以上保管する場合は、バッテリーケーブルをバッテリーから外してください。取り付けられている部品による自己放電から深放電につながり、バッテリーが損傷する可能性があります。深放電した場合は、保証対象外となります。

※深放電とは、安全に放電を行える放電電圧の最低値を下回った後さらに放電が続き、非常に低い電圧になってしまった状態を指します。

.....
★サイドブラシの回転が遅くなったり、充電ランプが赤く点灯した場合は、本体のスイッチを切り、バッテリーを充電してください。深放電した場合は、保証対象外となります。

.....
★損傷を防ぐためモーターには過負荷保護が装備されています。ブラシの詰まりなど、過負荷が発生した場合、スリーパーは自動的に停止します。
その場合すぐに電源を切りブラシのつまり等を取り除いてください。

.....
★雨の中放置したり、水で洗浄したりしないでください。また雨や雪を清掃することは出来ません。電気部品が損傷する恐れがあります。

.....
★移設したり、取扱責任者が変わった場合は本書を製品に添えるか、譲渡してください。

.....
★本書を紛失、損傷した場合には当社または販売店に発注してください。

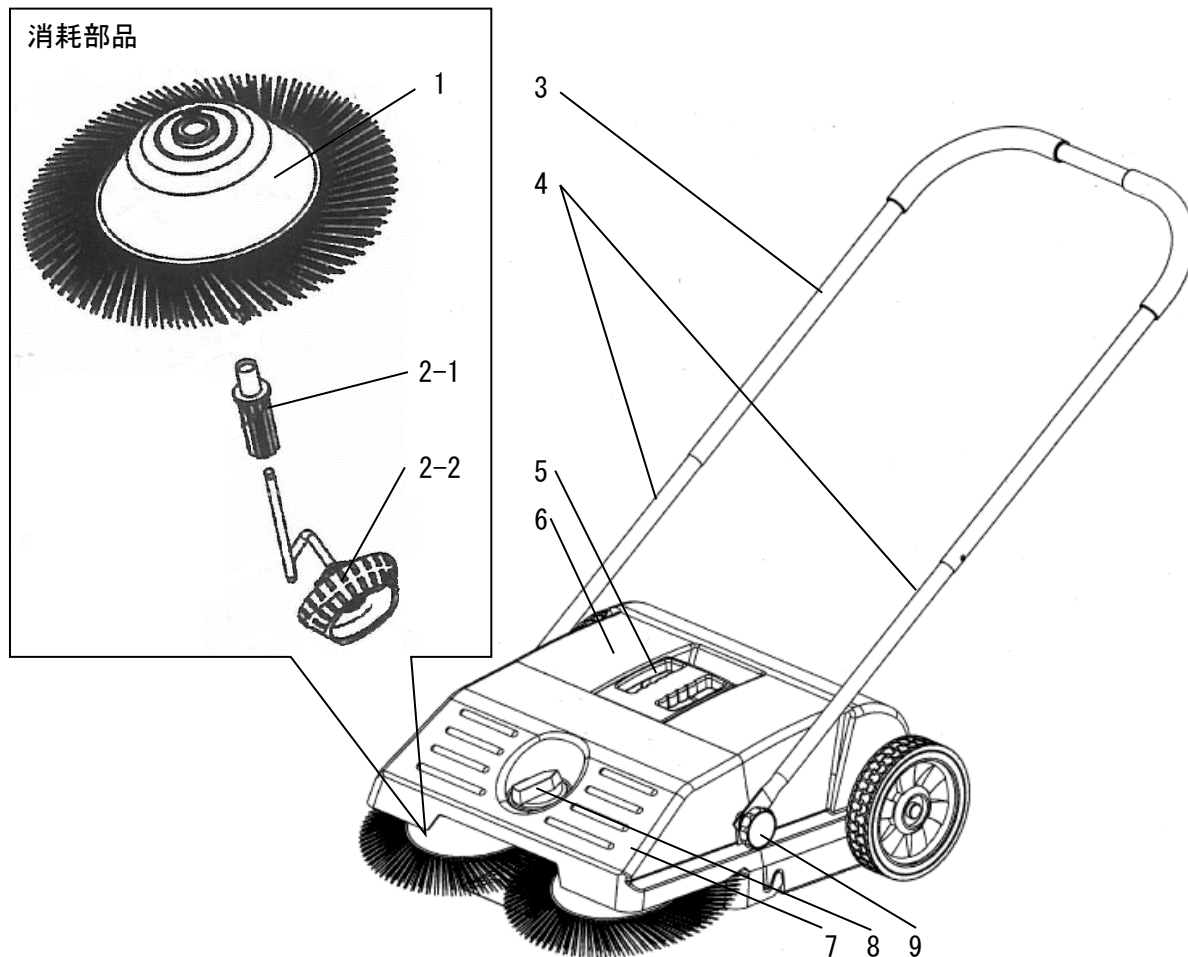
.....
★この製品を設置された業者の方、あるいは販売された方は本書を実際に取り扱う方まで必ず届けてください。

.....
○本取扱説明書で示す重要な安全指示項目は、起こりうる全ての状態を表しているものではありません。製品の安全性には十分注意しておりますが、運転や保守に当たりましては、十分な注意・配慮をお願いします。

3.使用方法

3-1 . AJL550S の使用方法

【各部の名称】

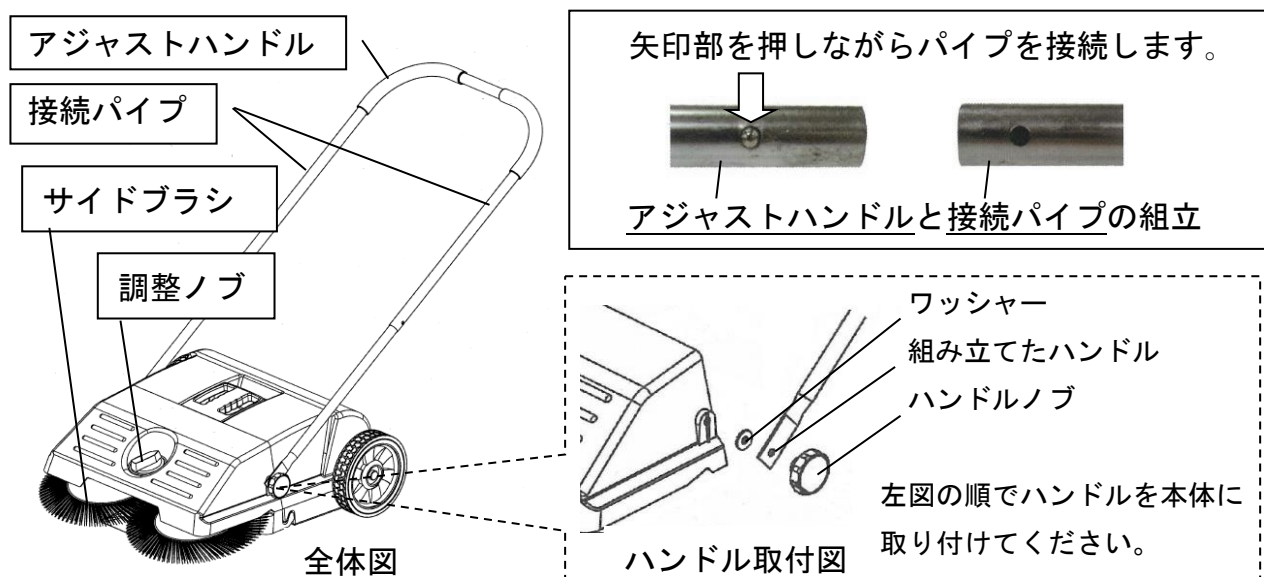


No.	部品名
1※	サイドブラシ左右
2※	ホイール左右セット
3	アジャストハンドル
4	接続パイプ (2 本)
5	コンテナハンドル
6	ダストボックス
7	本体
8	調整ノブ
9	ハンドルノブ

※ 部品販売可（部品代金＋送料が掛かります。価格は販売店にお問合せください）

【組立方法】

アジャストハンドルと接続パイプを下図を参考に接続してハンドルを組み立て、ハンドルノブ、ワッシャーを用いて本体の左右に取り付けてください。



【使用方法】

＜調整ノブでのサイドブラシ高さ調節＞

- 左に回す(高くなります)：固い床用（例：アスファルト、コンクリート、床タイル）
 - 右に回す(低くなります)：湿った床用（例：湿った葉や砂、でこぼこした床）
- 環境に合わせて調節してください。
- 無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

回収物がブラシに詰まった場合は、作業を停止して回収物を取り除いてください。

下記動作を行うと、詰まる可能性が低くなります。

- ・細かい前進と後進を素早く繰り返す。
- ・スィーパーの入口を上に向け、回収した物を中に入れる。

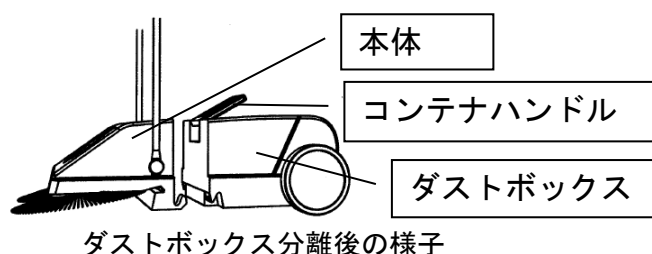
【容器のゴミを空にするには】

- (1) ダストボックスのコンテナハンドルを上引っ張ってください。

本体とダストボックスが分離されます。
ボックス内のゴミを捨ててください。

※無理に取り外そうとすると破損の原因となります。

- (2) 本体とダストボックスを取付け位置に合わせ、ダストボックスのコンテナハンドルを押してください。ダストボックスが本体に接続されます。



【サイドブラシ・ブッシングの交換方法】

(1) ダストボックスを本体から分離させ、ハンドルを取り外してください。

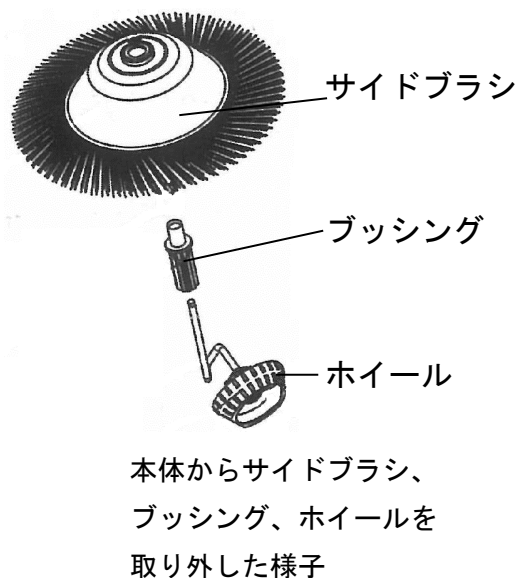
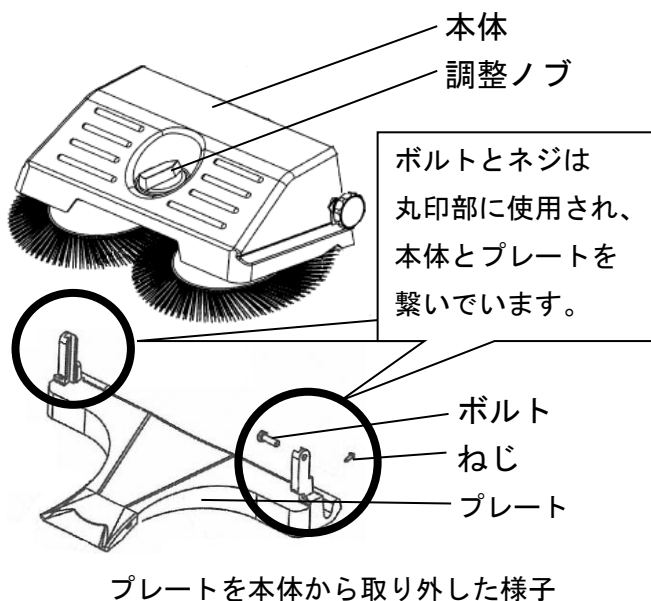
続けて、左下図の丸印部に位置するボルトとねじを外し、
プレートを本体から取り外してください。

(2) 調整ノブを右(ブラシが低くなる方向)に回し切ってください。

(3) ホイールを強く引き、本体から引き抜いてください。

(4) 本体からサイドブラシを取り外してサイドブラシからブッシングを
抜き、新しいサイドブラシに新しいブッシングを組み付けてください。

※サイドブラシまたはブッシングを交換しない場合は、
取り外した部品を組み付けてください。



(5) サイドブラシを本体に組み付け、ホイールを強く挿入してください。

※調整ノブが右に回し切られている状態で行ってください。

※ホイールの左右を間違えないようにしてください。

ホイールの左右については右図(本体裏面)を
参考にしてください。



本体裏面

(6) プレートをボルト、ねじで取り付け、ハンドルを取り付けてください。

(7) 本体を稼働させるとサイドブラシが動くことを確認してください。

※サイドブラシが動かない場合は、以下の可能性があります。

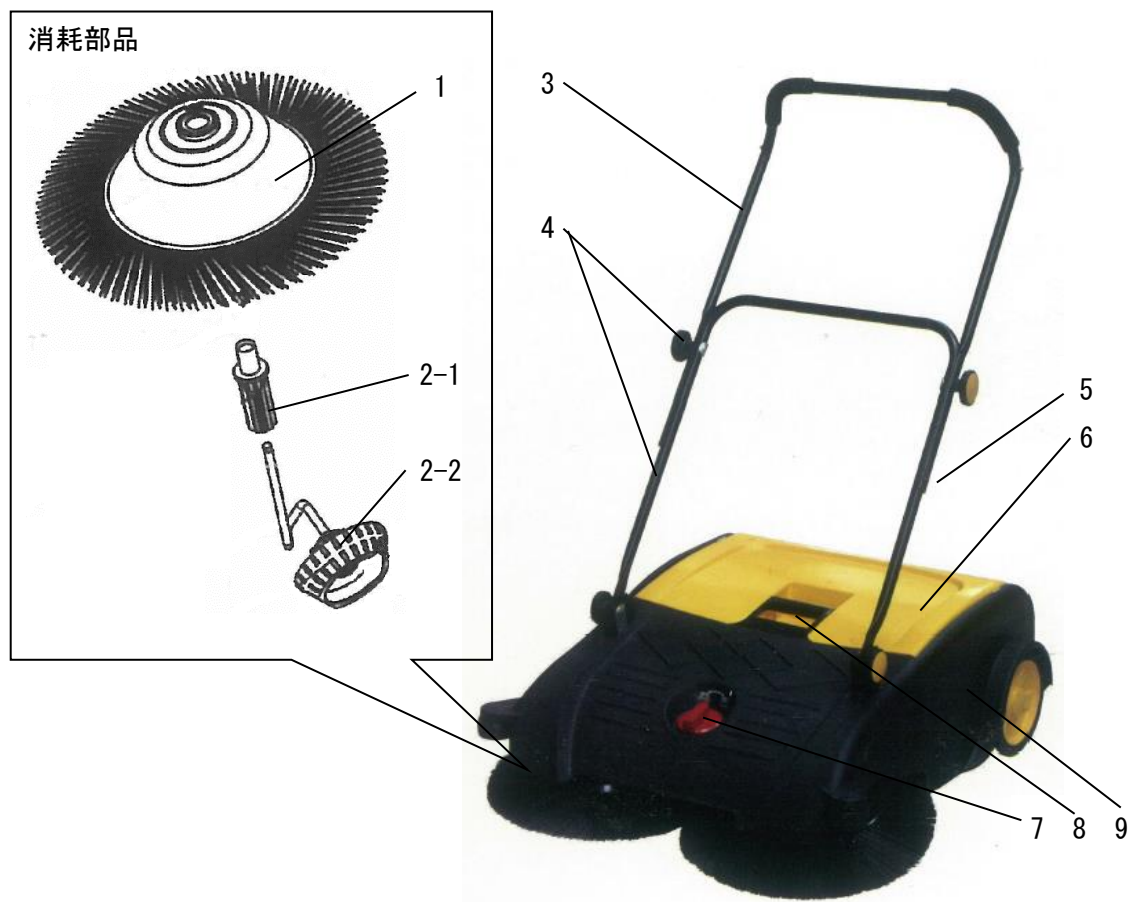
①車軸が奥まで差し込まれていない。→再度(5)の作業を行ってください。

②ホイールの左右が間違っている。→再度(5)の作業を行ってください。

ダストボックスを本体へ戻してください。

3-2. AJL750S の使用方法

【各部の名称】



No.	部品名
1※	サイドブラシ左右
2※	ホイール左右セット
2-1	ブッシング
2-2	ホイール
3	アジャストハンドル
4	スライドハンドル
5	ターニングノブ
6	ダストボックス
7	調整ノブ
8	コンテナハンドル
9	本体

※ 部品販売可（部品代金＋送料が掛かります。価格は販売店にお問合せください）

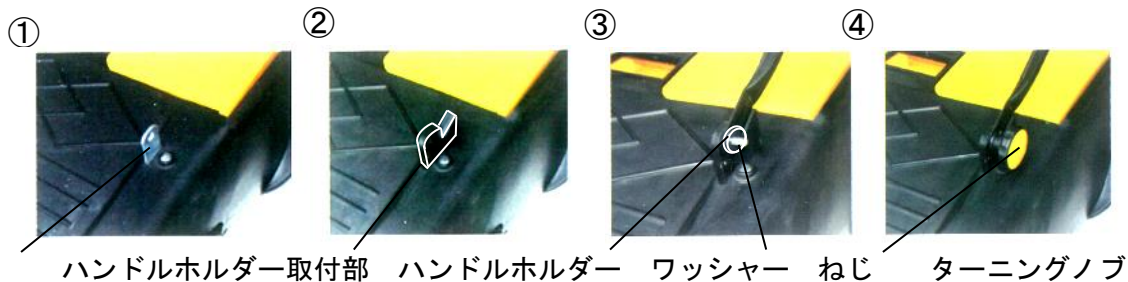
【組立方法】

- (1) ハンドルホルダーを右図丸部に取り付け、ターニングノブ、ワッシャー、ねじを用いてスライドハンドルを本体に組み付けてください。

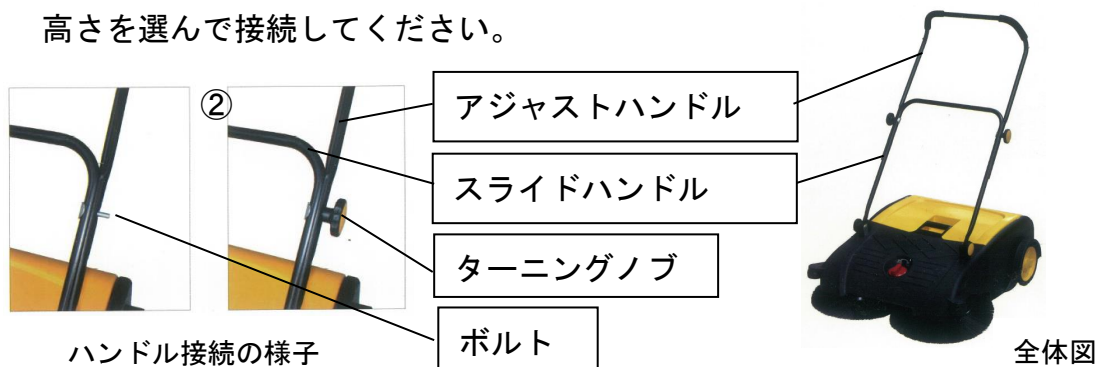


ハンドルホルダー取付部（右上図丸部拡大）

※ハンドルホルダーには左右があります。左右の形状は、下図を参考にしてください。



- (2) アジャストハンドルをスライドハンドルに接続します。
アジャストハンドルとスライドハンドルのボルト穴が一直線になるよう配置し、ターニングノブ、ボルトを用いて接続してください。
※アジャストハンドルはボルト穴が3つあります。
高さを選んで接続してください。



【使用方法】

＜調整ノブでのサイドブラシ高さ調節＞

- 左に回す（高くなります）：硬い床用（例：アスファルト、コンクリート、床タイル）
 - 右に回す（低くなります）：湿った床用（例：湿った葉や砂、でこぼこした床）
- 環境に合わせて調節してください。
無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

回収物がブラシに詰まった場合は、作業を停止して回収物を取り除いてください。

下記動作を行うと、詰まる可能性が低くなります。

- ・細かい前進と後進を素早く繰り返す。
- ・スqueeperの入口を上に向け、回収した物を中に入れる。

【容器のゴミを空にするには】

(1) ダストボックスのハンドルを上引っ張ってください。

本体とダストボックスが分離されます。ボックス内のゴミを捨ててください。

※無理に取り外そうとすると破損の原因となります。

(2) 本体とダストボックスを取付け位置に合わせ、ダストボックスのコンテナハンドルを押してください。ダストボックスが本体に接続されます。



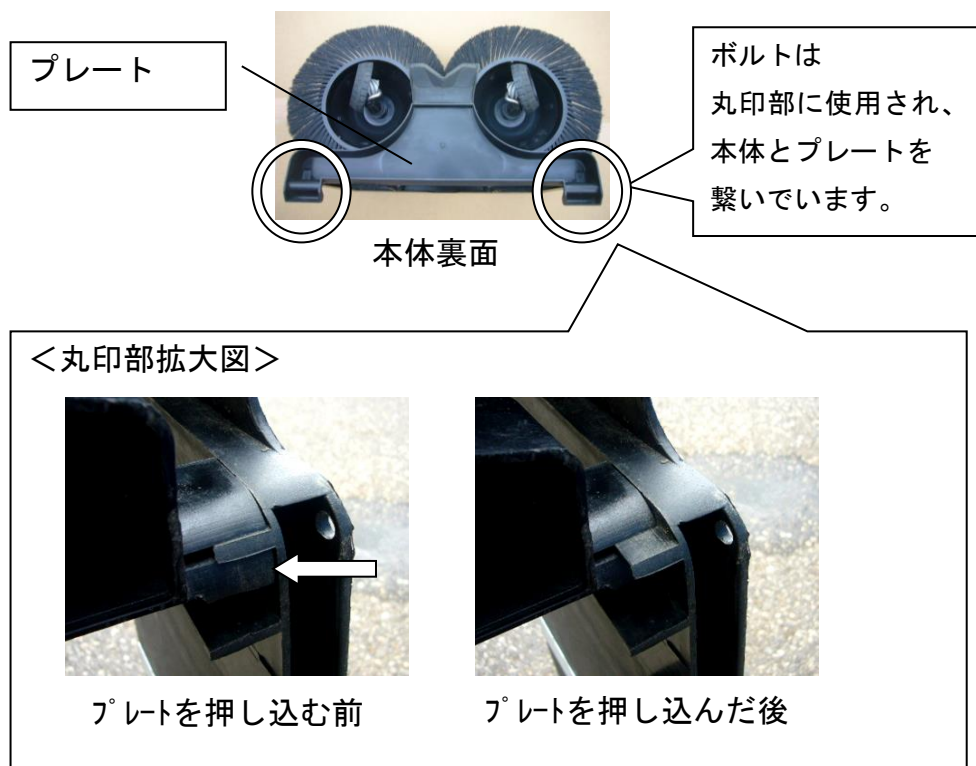
【サイドブラシ・ブッシングの交換方法】

(1) ダストボックスを本体から分離させ、ハンドル部(アジャストハンドル、スライドハンドル)を取り外してください。

続けて、下図の丸印部に位置するねじを外し、

プレート本体から取り外してください。

※プレートは丸印拡大図の矢印部を表側へ押し込み、分離させてください。



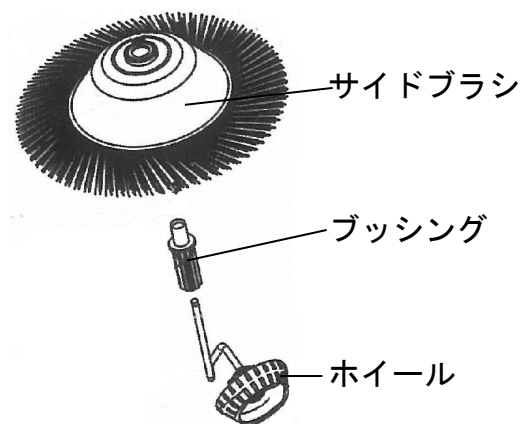
(2) 調整ノブを右(ブラシが低くなる方向)に回し切ってください。

(3) ホイールを強く引き、本体から引き抜いてください。

- (4) 本体からサイドブラシを取り外してサイドブラシからブッシングを抜き、新しいサイドブラシに新しいブッシングを組み付けてください。
※サイドブラシまたはブッシングを交換しない場合は、取り外した部品を組み付けてください。



全体図

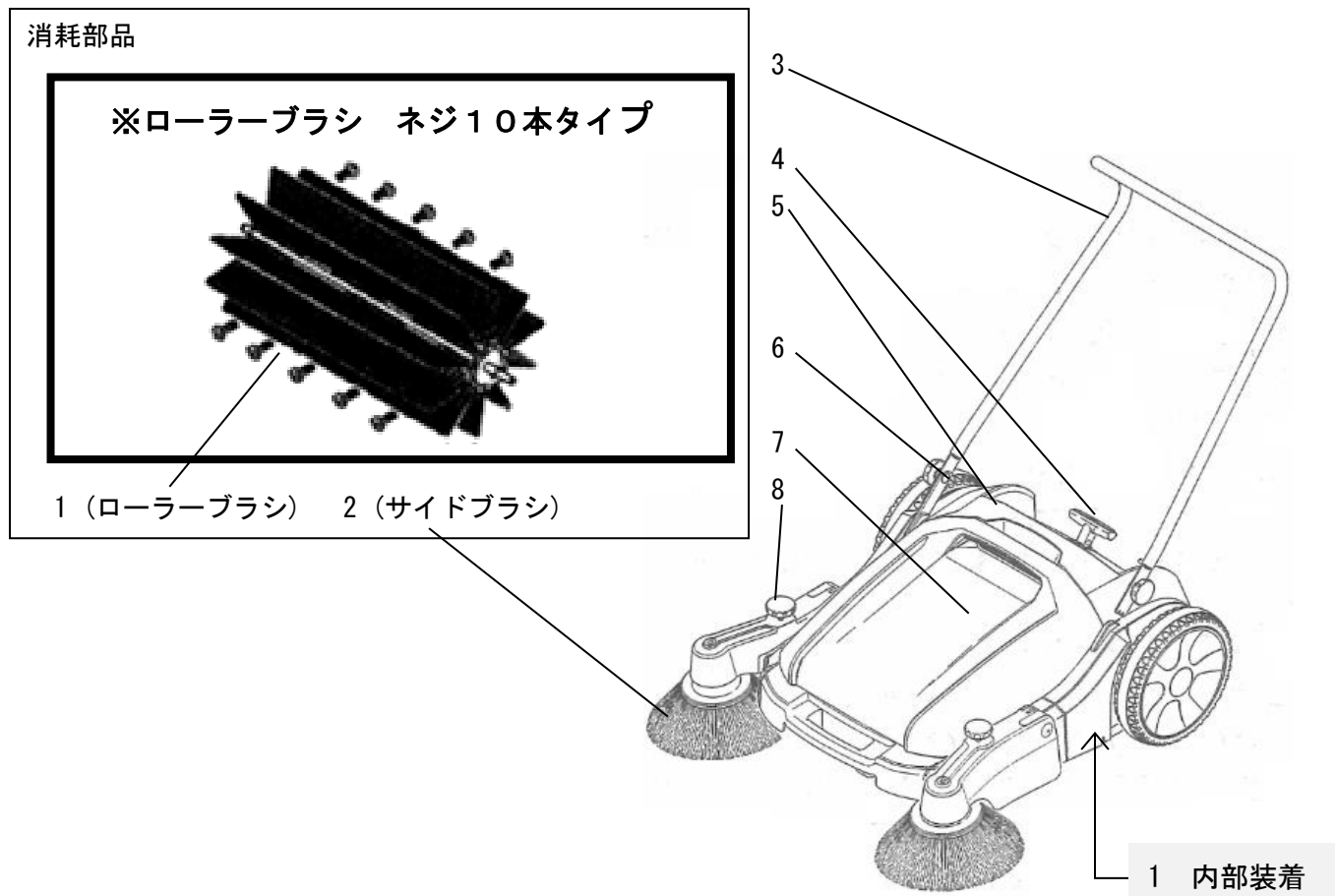


本体からサイドブラシ、ブッシング、ホイールを取り外した様子

- (5) サイドブラシを本体に組み付け、ホイールを強く挿入します。
※調整ノブが右に回し切られている状態で行ってください。
※ホイールの左右を間違えないようにしてください。
ホイールの左右については(1)の本体裏面図を参考にしてください。
- (6) プレート本体へはめ込み、ねじで固定し、ハンドルを取り付けてください。
- (7) 本体を稼働させるとサイドブラシが動くことを確認してください。
※サイドブラシが動かない場合は、以下の可能性があります。
- ①車軸が奥まで差し込まれていない。→再度、(5)の作業を行ってください。
 - ②ホイールの左右が間違っている。→再度、(5)の作業を行ってください。
- ダストボックスを本体へ戻してください。

3-3. AJL920S の使用方法

【各部の名称】

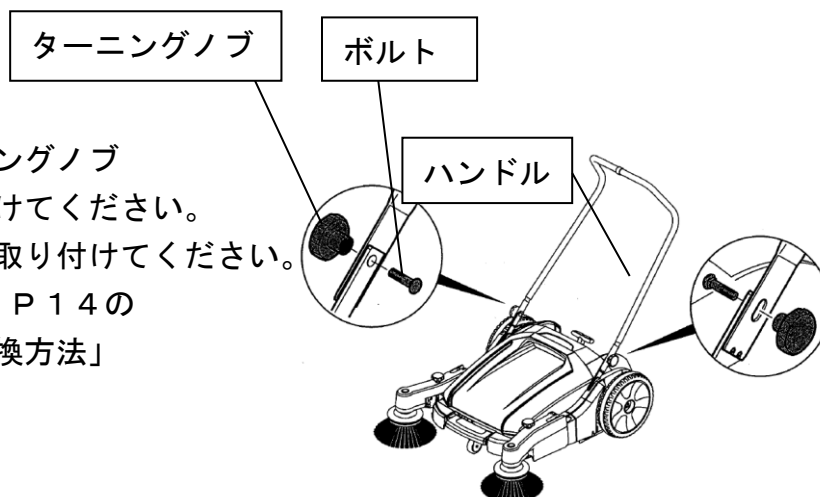


No.	部品名
1※	ローラーブラシ（上図太枠内参照ください）
2※	サイドブラシ左右
3	ハンドル
4	調整レバー
5	本体
6	ターニングノブ
7※	ダストボックス
8	調整ノブ

※ 部品販売可（部品代金＋送料が掛かります。価格は販売店にお問合せください）

【組立方法】

右図を参考に、本体にターニングノブとボルトでハンドルを取り付けてください。
ネジでサイドブラシを本体に取り付けてください。
(サイドブラシの取り付けは、P 14の「サイドブラシの取付け・交換方法」を参照してください)

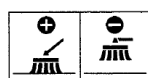


ハンドル取付の様子

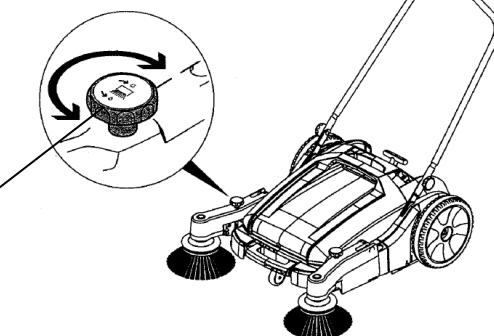
【使用方法】

＜調整ノブでのサイドブラシ高さ調節＞

- 右に回す：サイドブラシが高くなります。
- 左に回す：サイドブラシが低くなります。



調整ノブ



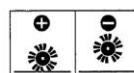
環境に合わせて調節してください。

無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

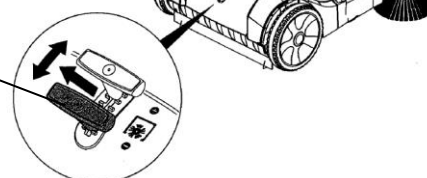
＜調整レバーでのローラーブラシ高さ調節＞

高さは6段階で調整できます。

- 上げる：ローラーブラシが低くなります。
- 下げる：ローラーブラシが高くなります。



調整レバー

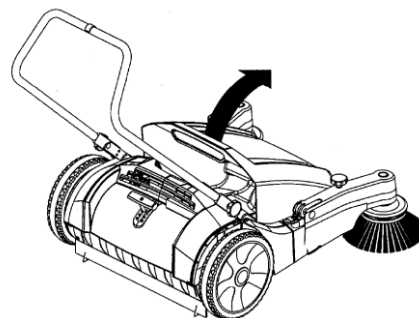


環境に合わせて調節してください。

無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

【容器のゴミを空にするには】

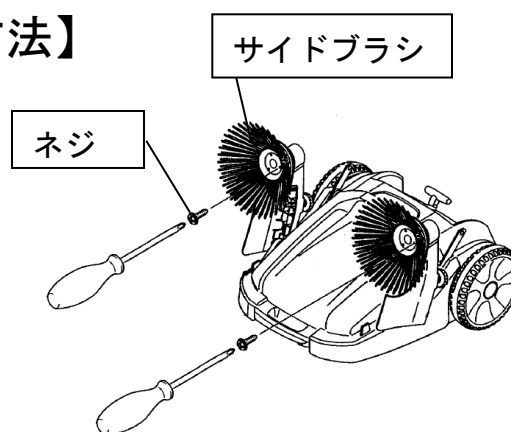
- (1) ダストボックスの取手を上に引っ張ってください。
- (2) 本体とダストボックスが分離されます。
ボックス内のゴミを捨ててください。
※無理に取り外そうとすると破損の原因となります。
- (3) 本体とダストボックスを取付位置に合わせ、ダストボックスを本体側に押してください。
ダストボックスが本体に接続されます。



ダストボックスの分離

【サイドブラシの取付け・交換方法】

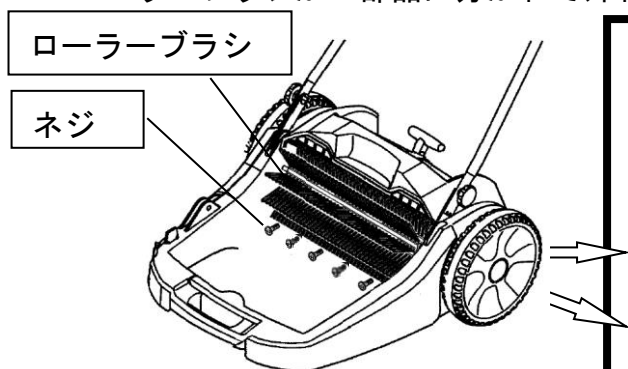
- (1) サイドブラシが取付いている腕を
右図のように上へ押し上げてください。
- (2) 片側につき3本のネジを使用し
ブラシを取付け・交換してください。
- (3) 腕を元の位置に戻してください。
- (4) 本体を稼働させるとサイドブラシが
動くことを確認してください。
※サイドブラシが動かない場合は、
ネジが確実に締められていない可能性があります。
ネジの締めつけを確認してください。



ネジ取付け位置

【ローラーブラシの交換方法】

- (1) ダストボックスを分離し、ネジを10又は6本外してください。
ローラーブラシが2部品に分かれて外れます。



ネジ取付け位置

※ローラーブラシには新旧があります。
(ネジ10本タイプ、6本タイプ)
交換部品購入時にネジ数をお知らせください。

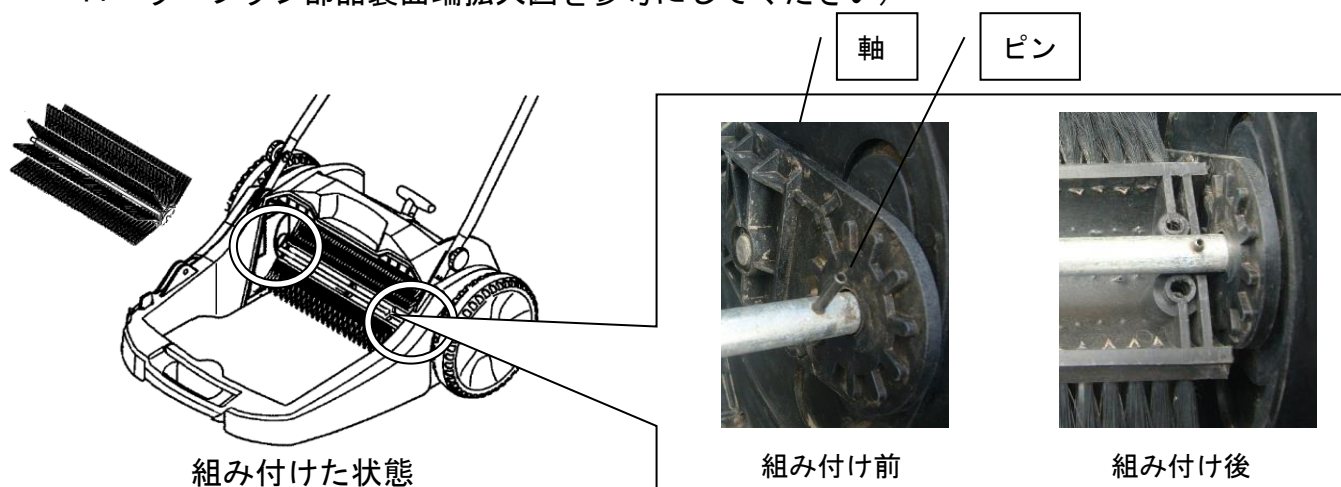


ローラーブラシ部品裏面

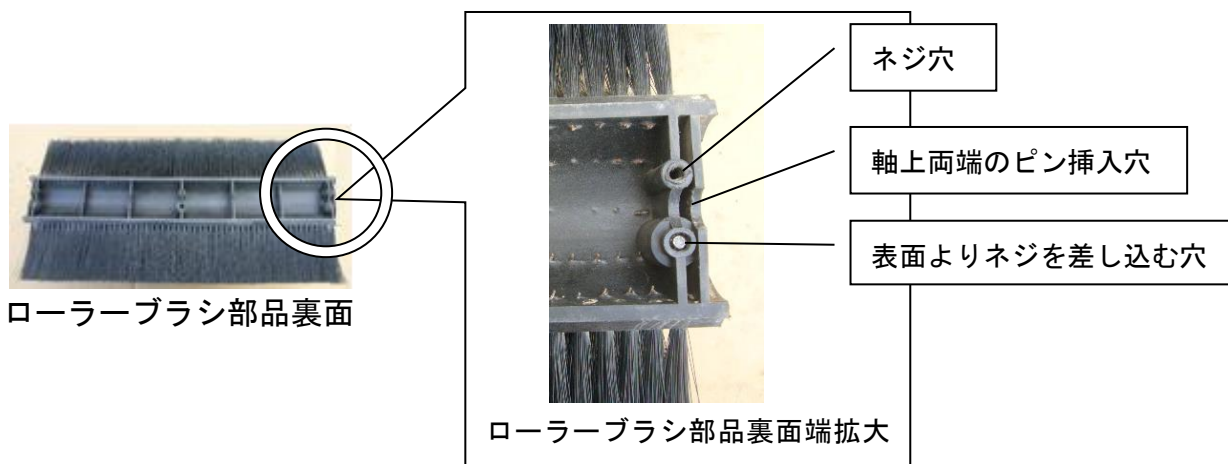
(2) 新しいローラーブラシを軸に組み付けます。

① 1 つめのローラーブラシ部品を組み付けます。

軸上両端のピンがローラーブラシ部品両端の穴に挿入されるように組み付けてください。(ローラーブラシ部品両端の穴位置は②のローラーブラシ部品裏面端拡大図を参考にしてください)



② ネジ穴が2つのローラーブラシ部品で互いにかぶらないように、2つ目のローラーブラシ部品を組み付けます。



③ ローラーブラシ表面の穴から10又は6本のネジで組み付けたローラーブラシ部品を固定してください。

(3) 本体を稼働させるとローラーブラシが動くことを確認してください。

※ローラーブラシが動かない場合は、以下の可能性があります。

① 軸上両端のピンがローラーブラシ両端の穴に挿入されていない。

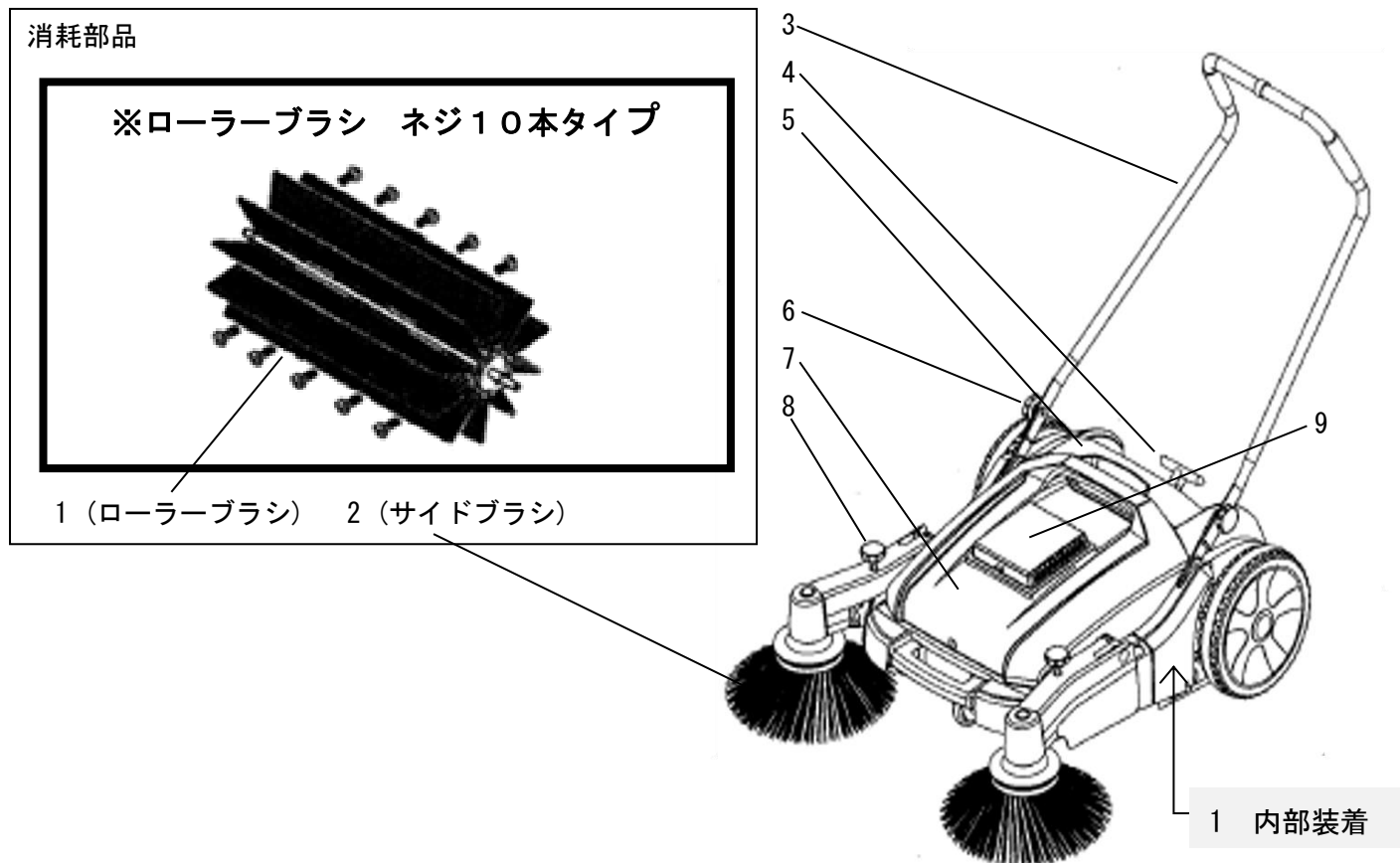
② ネジが確実に締められていない。

①、②の場合は、再度(2)の作業を行ってください。

ダストボックスを本体へ戻してください。

3-4. AJL920F の使用方法

【各部の名称】

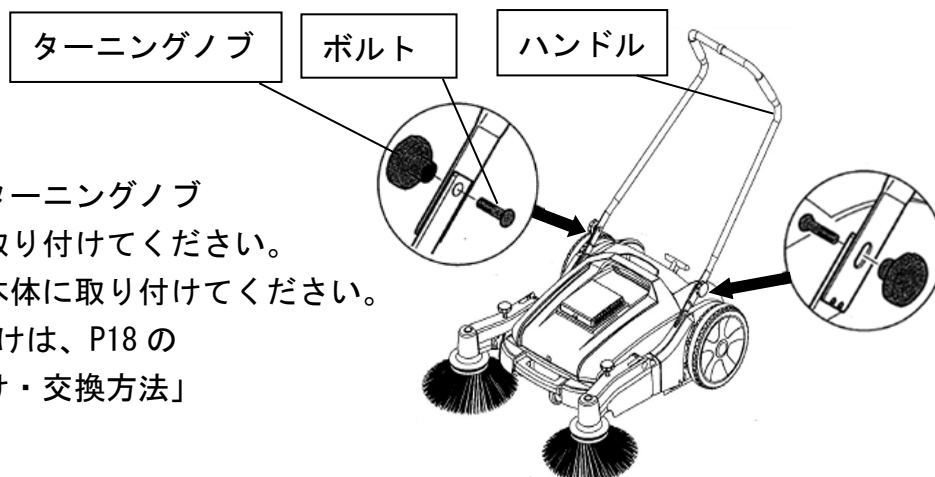


No.	部品名
1※	ローラーブラシ（上図太枠内参照ください）
2※	サイドブラシ左右
3	ハンドル
4	調整レバー
5	本体
6	ターニングノブ
7※	ダストボックス
8	調整ノブ
9※	上部フィルタ

※ 部品販売可（部品代金＋送料が掛かります。価格は販売店にお問合せください）

【組立方法】

右図を参考に、本体にターニングノブとボルトでハンドルを取り付けてください。
ネジでサイドブラシを本体に取り付けてください。
(サイドブラシの取り付けは、P18の「サイドブラシの取付け・交換方法」を参照してください)



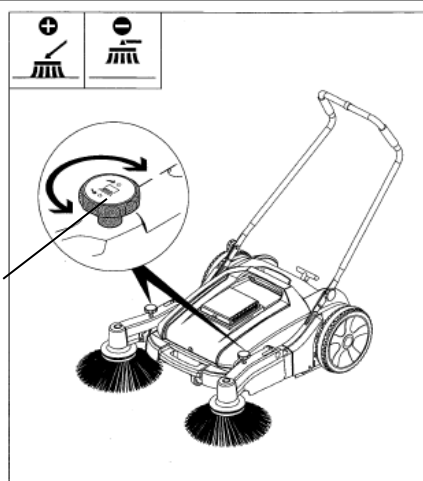
ハンドル取付の様子

【使用方法】

＜調整ノブでのサイドブラシ高さ調節＞

- 右に回す：サイドブラシが高くなります。
- 左に回す：サイドブラシが低くなります。

調整ノブ



環境に合わせて調節してください。

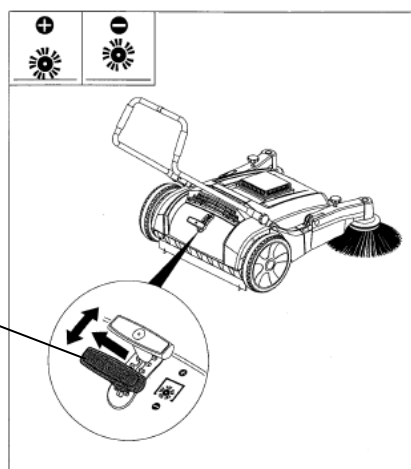
無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

＜調整レバーでのローラーブラシ高さ調節＞

高さは6段階で調整できます。

- 上げる：ローラーブラシが低くなります。
- 下げる：ローラーブラシが高くなります。

調整レバー

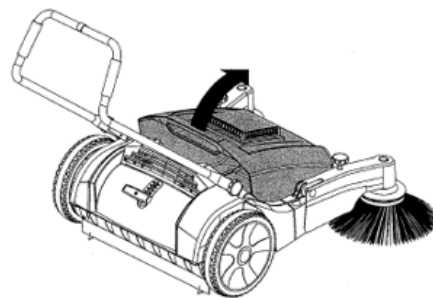


環境に合わせて調節してください。

無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

【容器のゴミを空にするには】

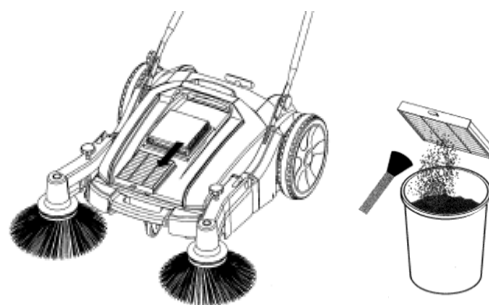
- (1) ダストボックスの取手を上に引っ張ってください。
- (2) 本体とダストボックスが分離されます。
ボックス内のゴミを捨ててください。
※無理に取り外そうとすると破損の原因となります。
- (3) 本体とダストボックスを取付位置に合わせ、ダストボックスを本体側に押してください。
ダストボックスが本体に接続されます。



ダストボックスの分離

【上部フィルタの清掃方法】

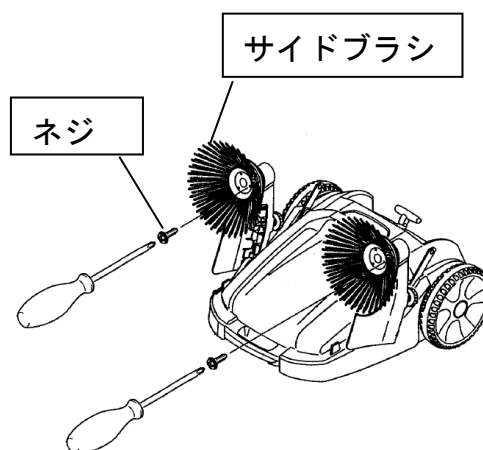
- (1) つまみを引っ張り上部フィルタを外してください。
- (2) 詰まったホコリ等をブラシなどで清掃し
元の位置へ戻してください。



上部フィルタの脱着

【サイドブラシの取付け・交換方法】

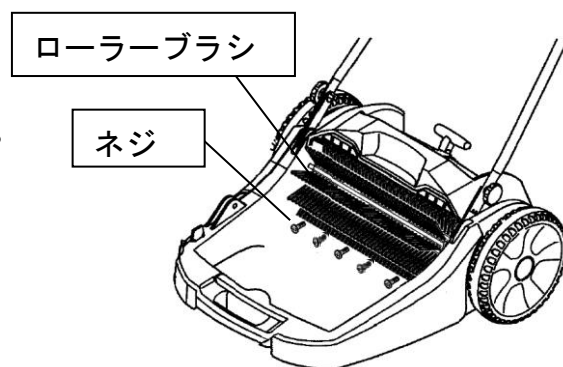
- (1) サイドブラシが取付いている腕を
右図のように上へ押し上げてください。
- (2) 片側につき3本のネジを使用し
ブラシを取付け・交換してください。
- (3) 腕を元の位置に戻してください。
- (4) 本体を稼働させるとサイドブラシが
動くことを確認してください。
※サイドブラシが動かない場合は、
ネジが確実に締められていない可能性があります。
ネジの締めつけを確認してください。



ネジ取付け位置

【ローラーブラシの交換方法】

- (1) ダストボックスを分離し、ネジを10本
外してください。
ローラーブラシが2部品に分かれて外れます。

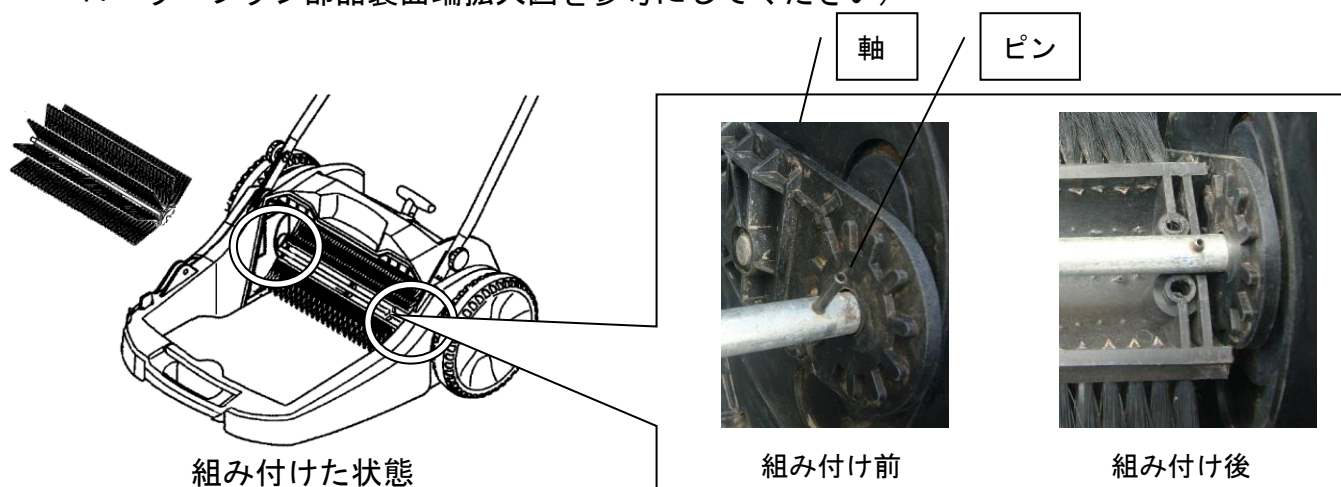


ネジ取付け位置

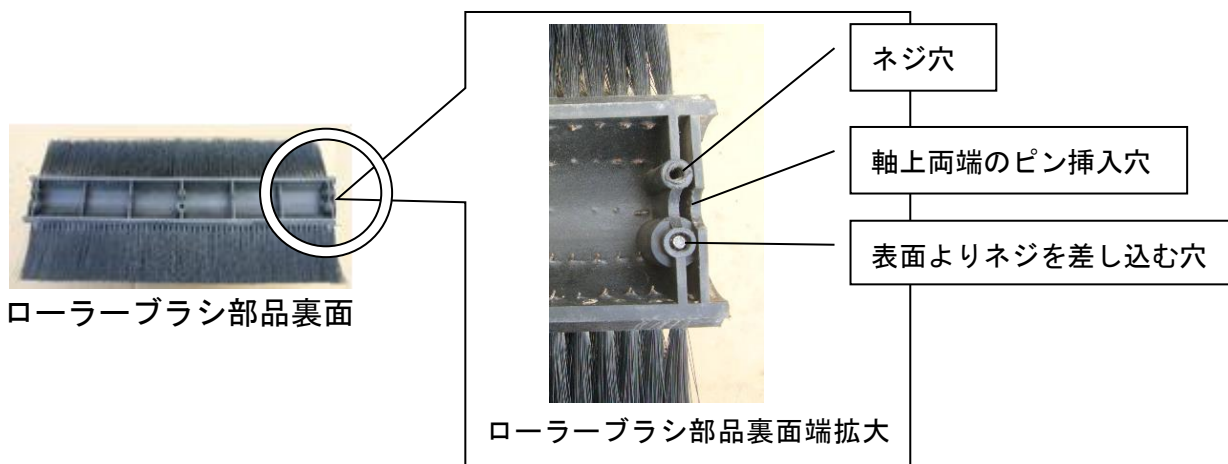
(2) 新しいローラーブラシを軸に組み付けます。

① 1 つめのローラーブラシ部品を組み付けます。

軸上両端のピンがローラーブラシ部品両端の穴に挿入されるように組み付けてください。(ローラーブラシ部品両端の穴位置は②のローラーブラシ部品裏面端拡大図を参考にしてください)



② ネジ穴が2つのローラーブラシ部品で互いにかぶらないように、2つ目のローラーブラシ部品を組み付けます。



③ ローラーブラシ表面の穴から10本のネジで組み付けたローラーブラシ部品を固定してください。

(3) 本体を稼働させるとローラーブラシが動くことを確認してください。

※ローラーブラシが動かない場合は、以下の可能性があります。

① 軸上両端のピンがローラーブラシ両端の穴に挿入されていない。

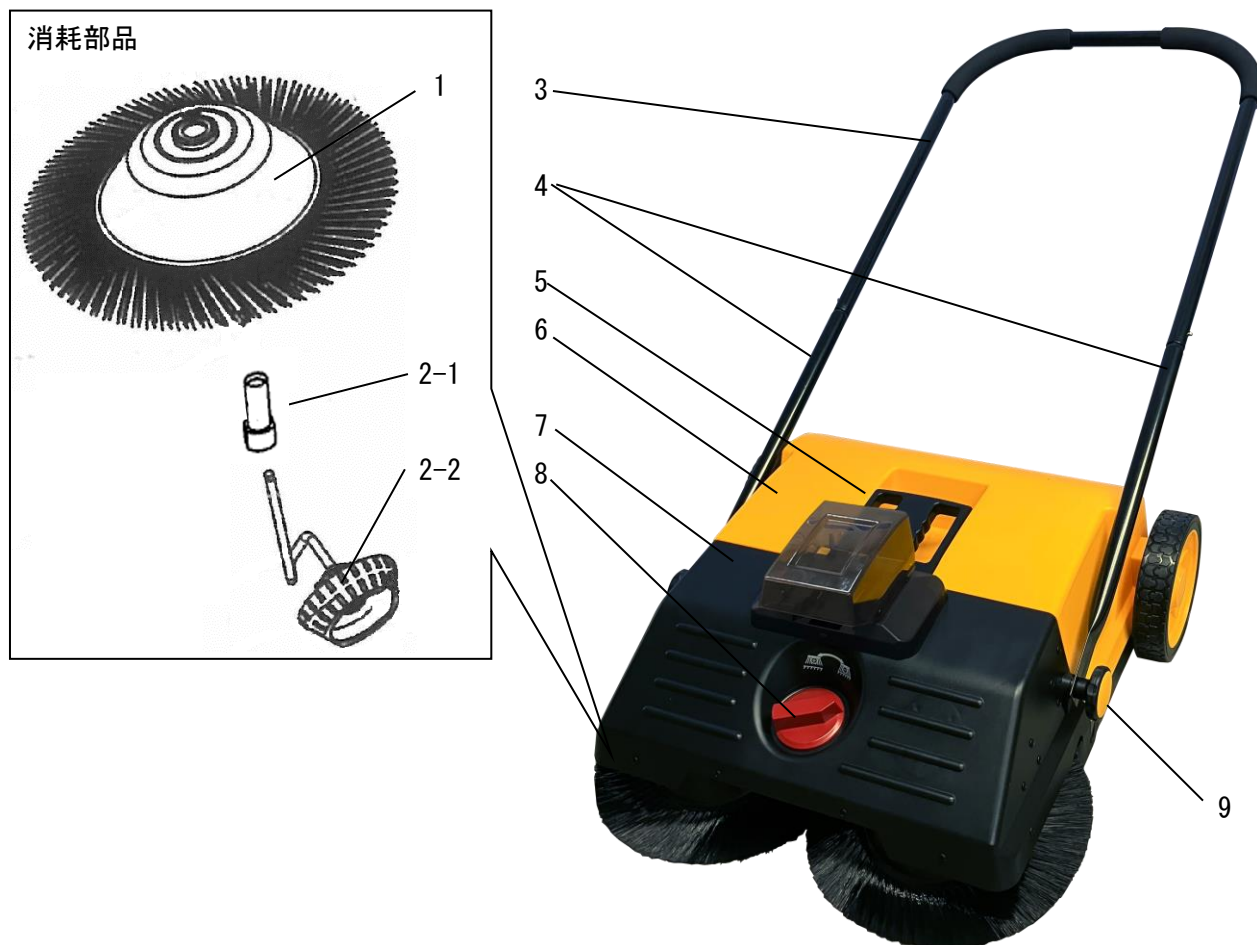
② ネジが確実に締められていない。

①、②の場合は、再度(2)の作業を行ってください。

ダストボックスを本体へ戻してください。

3-5. AJL550E の使用方法

【各部の名称】

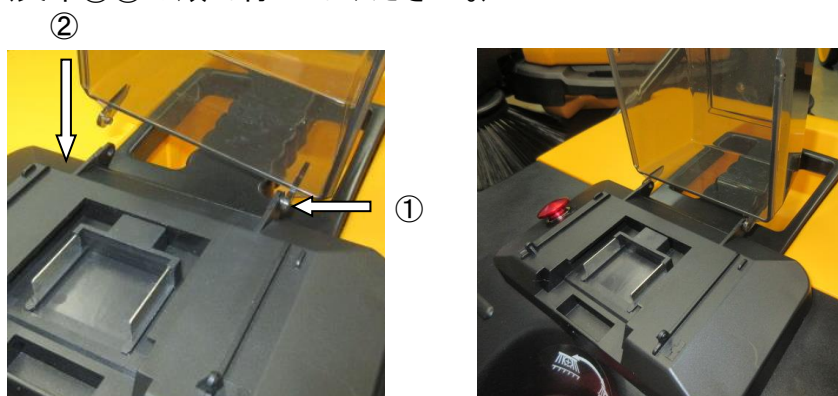


No.	部品名	No.	部品名
1※	サイドブラシ左右	7	本体
2※	ホイール左右セット	8	調整ノブ
3	アジャストハンドル	9	ハンドルノブ
4	接続パイプ (2 本)	10※	バッテリー
5	コンテナハンドル	11※	充電器
6	ダストボックス	12※	防水カバー

※ 部品販売可（部品代金＋送料が掛かります。価格は販売店にお問合せください）

【防水カバー取り付け方法】

- (1) 本体取り付け部片側の穴に防水カバー突起を挿入し
反対側を押し込んで固定してください。
(矢印①②の順で行ってください。)



【バッテリー取り付け・取り外し方法】

- (1) バッテリーを溝に合わせて奥まで差し込みます。
(2) バッテリーを本体から取り外すときはリリースボタンを押しながら引き抜いてください。



<取り付け>

<取り外し>

【組立方法】

アジャストハンドルと接続パイプを下図を参考に接続してハンドルを組み立て、ハンドルノブ、ワッシャーを用いて本体の左右に取り付けてください。



【使用方法】

電源を入れ、サイドブラシが回転したら手で押して作業を始めてください。

＜調整ノブでのサイドブラシ高さ調節＞

○左に回す(高くなります)：固い床用（例：アスファルト、コンクリート、床タイル）

○右に回す(低くなります)：湿った床用（例：湿った葉や砂、でこぼこした床）

環境に合わせて調節してください。

無理に使用するとブラシの減りが大きくなり交換が必要になります。

回収物がブラシに詰まった場合は、作業を停止して回収物を取り除いてください。

下記動作を行うと、詰まる可能性が低くなります。

- ・細かい前進と後進を素早く繰り返す。
- ・スリーパーの入口を上に向け、回収した物の中に入れる。

【容器のゴミを空にするには】

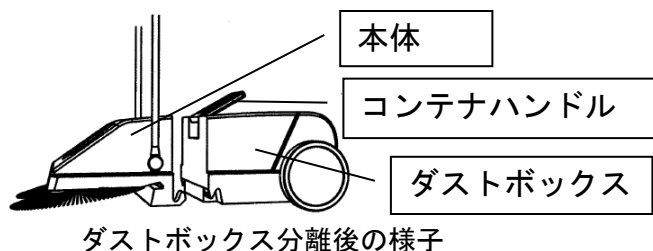
- (1) ダストボックスのコンテナハンドルを上引っ張ってください。

本体とダストボックスが分離されます。

ボックス内のゴミを捨ててください。

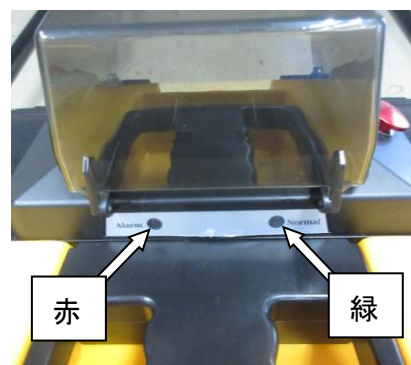
※無理に取り外そうとすると破損の原因となります。

- (2) 本体とダストボックスを取付け位置に合わせ、ダストボックスのコンテナハンドルを押してください。ダストボックスが本体に接続されます。



【LEDライトの表示について】

LEDライト 緑色	常に点灯	正常に動作しています。
	点滅	過負荷または停止状態です。 電源を切ってください。
LEDライト 赤色	常に点灯	バッテリー残量が少なくなっています。 出来るだけ早く充電してください。
	点滅	バッテリー残量がなく動作出来ません。 充電が必要です。

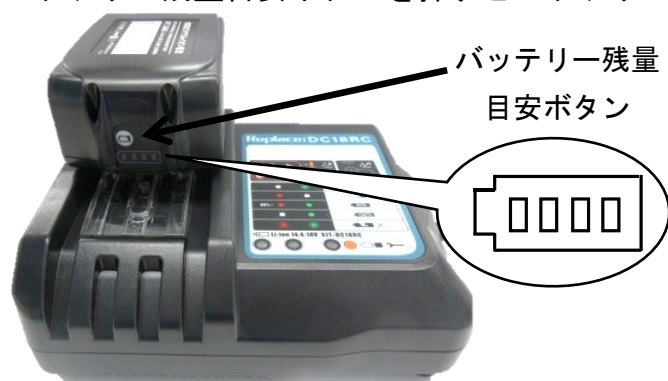


【バッテリーの充電】

＜18Vバッテリー＞

バッテリーの確認について

バッテリー残量目安ボタンを押すとバッテリーのおおよその残量がランプで確認できます。



ランプ表示	電池残量
	100%
	50%
	0% 充電が必要

バッテリーの充電について



◎必ず専用の充電器をご使用ください。

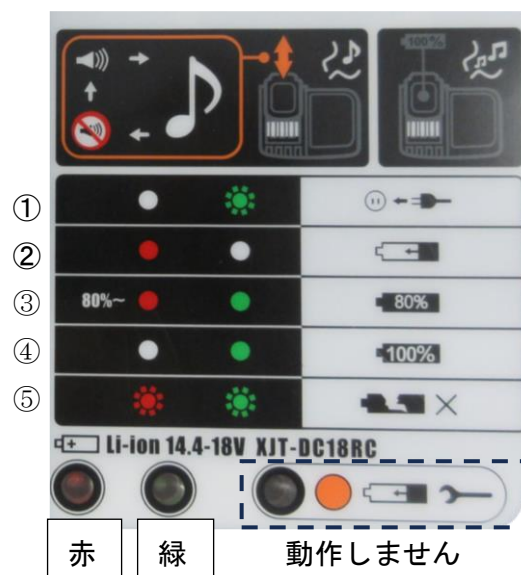
- ・他の充電器でバッテリーを充電しないでください。他の充電器で充電すると、バッテリーの異常発熱や破裂の原因となり大変危険です。
- ・発電機を使って充電しないでください。故障の原因になります。
- ・充電は放熱しやすい固い床の上で行ってください。
- ・雨中、湿った場所、濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。感電や発煙のおそれがあります。
- ・満充電時間は約2時間です。充電完了後は必ず充電器からバッテリーを取り外して差込みプラグをコンセントから抜いてください。
また、長時間充電を続けると、バッテリーの耐用寿命を劣化させる場合がありますのでご注意ください。
- ・満充電状態のバッテリーを再度充電しないでください。
- ・10℃～40℃以内の室温で充電してください。
- ・充電中は充電器を布などで覆わないでください。
- ・定格表示してある電源で充電してください。
- ・使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- ・お子様の手の届かないところで充電してください。

＜重要＞

バッテリーはリチウムイオン電池を使用しています。

下記のような場所で充電・保管をしないでください。バッテリーが熱を持ち、異常発熱するおそれがあります。

- 直射日光が当たる場所 ●風通しの悪い場所
- ヒーターの近く、または電気カーペットの上、熱源の近く
- 衣類や布・紙など燃えやすいものの上
- ラッカー・ペイント・ベンジン・シンナー・ガソリン・可燃性ガス・接着剤等のある場所



ランプ表示			
No.	赤	緑	表示の説明
①	消灯	点滅	電源ONです。充電可能です。
②	点灯	消灯	充電中です。残量は80%以下です。
③	点灯	点灯	充電中です。残量は80%以上です。
④	消灯	点灯	充電完了です。
⑤	点滅	点滅	バッテリーが間違っています。

- (1) 充電器の差込みプラグをコンセントに差し込むと、赤と緑のインジケータライトが1回点滅した後消灯します。
- (2) 緑ランプが点灯したら、充電可能です。(表示①)
- (3) 充電器にバッテリーを差し込みます。
- (4) 赤ランプが点灯し、充電を開始します。(表示②または③)
 ※充電時間は電池容量のばらつきや、活性化の度合い、充電状態等により標準充電時間よりも長くなることがあります。
- (5) 満充電になると緑のランプが点灯します(表示④)。バッテリーを抜いて、充電器の差込みプラグをコンセントから抜きます。
 ※バッテリーの充電回数は約300回です。
 ※バッテリーは輸送中の事故を防ぐために充電しない状態で出荷しています。最初は必ず、満充電した後に使用してください。充電時間は電池容量のばらつきや、活性化の度合い、充電状態等により標準充電時間よりも長くなることがあります。
 ※お買い求め時や長時間使用しなかったバッテリーは、電池容量が低下している場合があります。この場合、充放電を3～4回繰り返すことにより容量が回復します。
 ※満充電状態のバッテリーを再充電しないでください。
 ※2ヶ月に1回はフル充電と放電を行ってください。

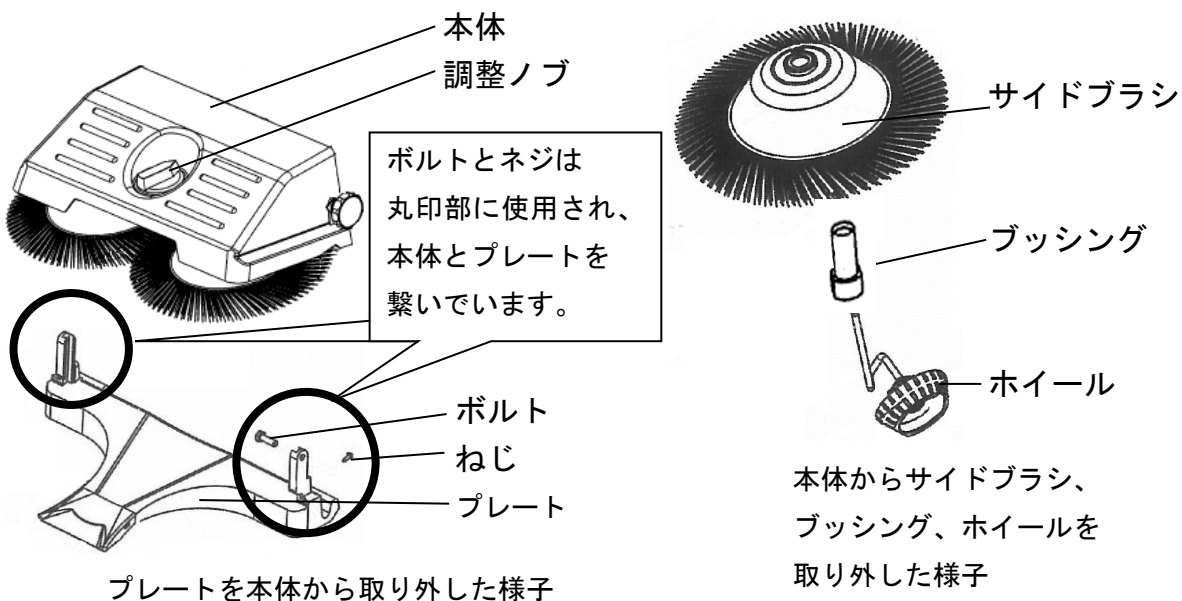
バッテリーの廃棄について

- ・この製品にはリチウムイオン電池を使用しております。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。
- ・ご使用済バッテリーの廃棄の際は、お買い求めの販売店
又はリサイクル協力店へお持ちください。
※バッテリーは使いきってください。
※分解は絶対にしないでください。
※バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。



【サイドブラシ・ブッシングの交換方法】

- (1) ダストボックスを本体から分離させ、ハンドルを取り外してください。
続けて、左下図の丸印部に位置するボルトとねじを外し、
プレート本体から取り外してください。
- (2) 調整ノブを右(ブラシが低くなる方向)に回し切ってください。
- (3) ホイールを強く引き、本体から引き抜いてください。
- (4) 本体からサイドブラシを取り外してサイドブラシからブッシングを
抜き、新しいサイドブラシに新しいブッシングを組み付けてください。
※サイドブラシまたはブッシングを交換しない場合は、
取り外した部品を組み付けてください。



- (5) サイドブラシを本体に組み付け、ホイールを強く挿入してください。
※調整ノブが右に回し切られている状態で行ってください。
※ホイールの左右を間違えないようにしてください。
ホイールの左右については右図(本体裏面)を
参考にしてください。



本体裏面

（６）プレートをボルト、ねじで取り付け、ハンドルを取り付けてください。

（７）本体を稼働させるとサイドブラシが動くことを確認してください。

※サイドブラシが動かない場合は、以下の可能性があります。

①車軸が奥まで差し込まれていない。→再度（５）の作業を行ってください。

②ホイールの左右が間違っている。→再度（５）の作業を行ってください。

ダストボックスを本体へ戻してください。

【こんなときには】

現象	原因	対応
ブラシが回転しない （緑色のLEDライトが 点滅している）	異物のかみこみ	電源を切り、異物を取り除いてください。
	ブラシが地面から低く、 ブラシの抵抗が大きい	高さを調節してください。
ブラシが回転しない （緑色のLEDライトが 常に点灯している）	ブラシのタービン摩耗	タービンの交換をしてください。
ブラシが回転しない （赤色のLEDライトが 点滅している）	電圧が15V以下、回路基板の 保護モードになっている	充電してください。
ブラシが回転しない （赤色のLEDライトが 常に点灯している）	異物のかみこみ	電源を切り、異物を取り除いてください。
清掃効果が悪い	ゴミ収集タンクが満タン	ごみを捨ててください。
	プレートが摩耗している	プレートを交換してください。
ブラシが曲がっている	不適切な保管	ドライヤーか熱80℃以上のお湯に漬けて まっすぐにしてください。

その他不具合につきましては、お客様で分解されずに、弊社修理受付係もしくはご購入
されました販売店への問合せをお願いします。

3-6. AJL780E の使用方法

【各部の名称】



No.	部品名	No.	部品名
1※	ローラーブラシ	7	コンテナハンドル
2※	スポンジ	8	操作スイッチ
3※	サイドブラシ左右	9	LEDランプ
4※	ホイール左右セット	10	本体
4-1	ブッシング	11	調整ノブ
4-2	ホイール	12※	バッテリー
5	アジャストハンドル	13	ヒューズ 2 個(予備 1 個)
6	ダストボックス	14	ブラシ押さえ

※ 部品販売可（部品代金＋送料が掛かります。価格は販売店にお問合せください）

【組立方法】

(1) アジャストハンドルの取り付け方法



①ハンドルホルダーを上向きになるように回します。



②アジャストハンドルの固定バネを押し、2つのハンドルホルダーに同時に押し込みます。



③固定バネがかみ合うまで、アジャストハンドルをハンドルホルダーに押し込みます。

(2) ヒューズの取り付け・交換方法

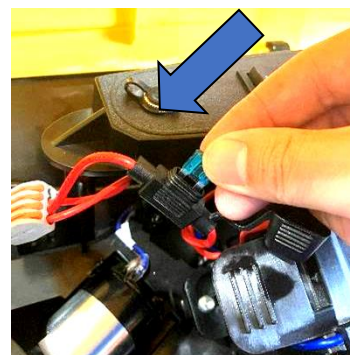
初期はヒューズは取りついておりません。同梱されておりますので取り付けてください。



①上部カバーを持ち上げます。



②ヒューズシートのカバーを外します。



③ヒューズの取り付けまたは交換をします。



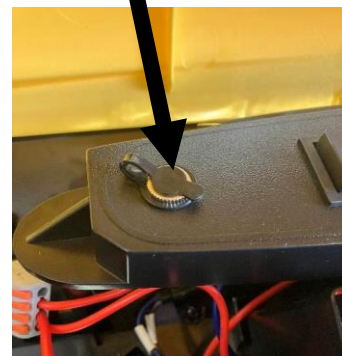
④上部カバーを閉じます。

【充電方法】

初めて使用する場合はヒューズを取り付け、バッテリーの充電をフルにしてからご使用ください。P28（2）参照。ヒューズを取り付けていない場合、充電はできますが稼働しませんのでご注意ください。

- （１）電源が入っていないことを確認してください。
（ＬＥＤランプが消灯していることを確認してください。）
- （２）上部カバーを開けます。
- （３）ジャックカバーを開いて、充電器のプラグをスリーパーの充電ソケットに差し込んでください。
- （４）続いて、充電器のプラグを１００－２４０Ｖのコンセントに差し込んでください。
- （５）※充電中は充電器のＬＥＤランプが赤く点灯します。
※満充電まで約６～７時間かかります。
※充電が完了するとＬＥＤランプは緑色に点灯します。

ジャックカバー



【充電器 ライトの表示】

緑：充電済 赤：充電中

※サイドブラシの回転が遅くなったり、充電ランプが赤く点灯した場合は、本体のスイッチを切り、バッテリーを充電してください。深放電した場合、保証は無効になります。

【使用方法】

（１）調整ノブでのサイドブラシ高さ調節

高さ調整ノブにより、サイドブラシの高さを掃除する地面に合わせて調整することができます。

ギアポジション１：地面からの距離が最も高くなります。押しやすく、あらゆる平らな硬い床（アスファルト、スレートなど）に適しています。

ギアポジション８：地面からの距離が最も低くなります。摩擦が最も大きく、細かいホコリや砂の掃除に適しています。

通常はギアポジション３～６の使用を推奨しています。地面の状態やゴミの種類に応じて適切なギアポジションを選択してください。



（２）ブラシ押さえについて

ブラシ押さえは、端や角など、ブラシを低い位置に保ちたい場合に使用します。

ブラシ押さえのハンドルを押し下げてください。

ブラシ押さえが、地面を擦らないようにご注意ください。



押し下げた状態

(3) 電源スイッチについて

「I」電源が入ります。すぐに「O」が押されている状態に変わります。安全装置が待機状態になり、70℃以上になるとスイーパーは自動的に停止します。

「II」電源が切れます。すぐに「O」が押されている状態に変わります。

※スイッチを押すと、基本位置「O」に戻るよう設定されています。



(4) LED表示について

①電源を入れると、LEDが緑色に点灯し、残量が表示されます。

②LEDが赤色に点滅したら、機械の運転を停止し、充電してください。

電圧	目盛り	バッテリー残量表示
≥ 11.2	7	
10.8～11.2	6	
10.4～10.8	5	
10～10.4	4	
9.7～10	3	
9.3～9.7	2	
9～9.3	1	
< 9	0	



【容器のゴミを空にするには】

- (1) 電源が切れていることを確認し、アジャストハンドルを前方に倒し、平らな状態にします。
- (2) ダストボックスの取手を上に引っ張ってください。本体とダストボックスが分離されます。
- (3) ボックス内のゴミを捨ててください。
- (4) 本体とダストボックスを取付位置に合わせ、ダストボックスを本体側に押してください。ダストボックスが本体に接続されます。



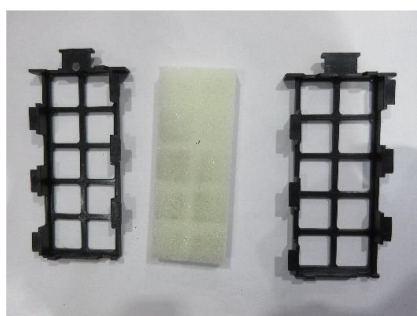
【粉塵フィルターの清掃】



(1) ダストボックスを取り外します。



(2) 左右のフィルターを引き出します。



(3) フィルターからスポンジを取り外します。

(4) スポンジを水で洗浄し、乾燥させてください。

(5) 乾燥が終わったら、スポンジをフィルターに挿入します。

(6) フィルターをスリーパーに挿入します。

【サイドブラシの取付け・交換方法】



(1) 調整ノブを8に合わせます。



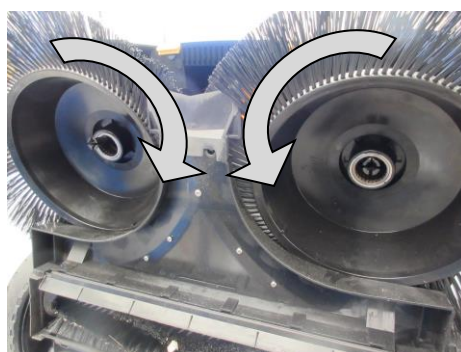
(2) 前輪の左右に注意しながら、力強く前輪を引き出します。



(3) ブッシングを引き抜きます。



(4) ブラシを上引き上げてから手前に引き、取り外します。



(5) 新しいサイドブラシの一部を矢印の向きに回転させて入れます。

(6) ブッシングと前輪を元に戻します。

(7) 調整ノブを8から通常のギアまで回します。

サイドブラシには向きがあります。
ジャストハンドルから見て
右(R) 左(L)

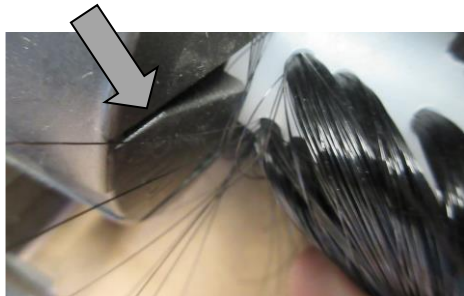


※取付方法については
こちらの動画をご覧ください。

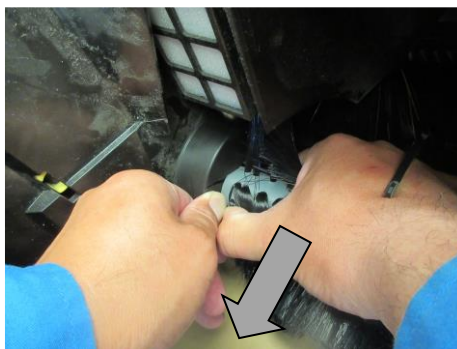


【ローラーブラシの交換方法】

切り欠きのところがバネ
になっています



(1) ローラーブラシの軸を持ち、
本体軸受け部のバネを押し
ます。



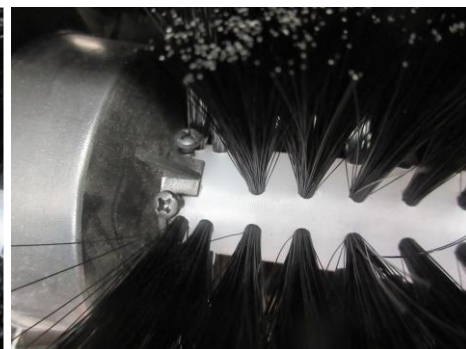
(2) バネに沿ってブラシを引き抜きます。



(3) ブラシを取り付ける前に、
ブラシの向きが正しいことを
確認してください。
(上に△の向き)



(4) 軸には片側 2 本ずつのネジがあります。
2 本のネジの間に、本体軸受け部の突起が入る
位置に合わせます。



(5) 本体軸受け部のバネ位置から軸を挿入します。

※取付方法については
こちらの動画をご覧
ください。



【ブラシの毛先の整えかた】

ブラシの毛が曲がった場合は、以下の方法で再びまっすぐにすることができます。

(1) ブラシを取り外します。

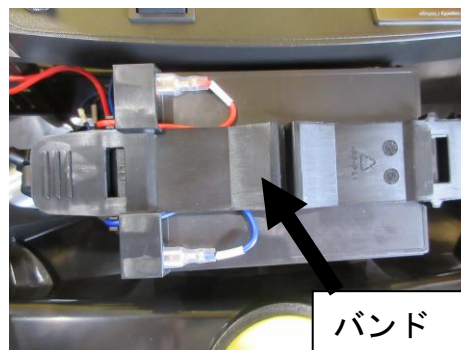
(2) ドライヤーで加熱するか 80℃以上のお湯に漬けてください。

※ブラシの毛を温めるために、火やバーナー、ヒートガンを使用しないでください。
ブラシが溶ける恐れがあります。

(3) お湯に漬けた場合は、ブラシをよく乾燥させたのち、ブラシを取り付けてください。

【バッテリーの交換のしかた】

- (1) 上部カバーを持ち上げます。
- (2) バンドを外します。
- (3) 端子を2つとも外します。
- (4) バッテリーを外し、新しいものと交換します。
- (5) 端子を接続します。
赤＝プラス端子（＋）
青＝マイナス端子（－）
- (6) バンドを締めます。
- (7) カバーを閉じます。



※バッテリー上のケーブルが混在していると、スリーパーが損傷し、保証が無効になることがあります。

【こんなときには】

現象	原因	対応
起動しない (LEDランプが点灯しない)	ヒューズを取り付けていない	ヒューズを取り付けてください。
	ヒューズが焼けている、 または欠けている。	新しいヒューズに交換してください。
ブラシが回転しない (緑色のLEDライトが常に点灯 または点滅している)	異物のかみこみ	電源を切り、異物を取り除いてください。
	ブラシ破損	ブラシを交換してください。
	ブラシが地面から低く、 ブラシの抵抗が大きい	高さを調節してください。
	ブラシのタービン摩耗	タービンの交換をしてください。
ブラシの回転が遅い	電力不足	充電してください。
赤色のLEDが点滅し、 機械が作動しない	電源が5 %以下、 電圧が9 V以下、回路基板の 保護モードになっている	充電してください。
電源無しで作業しているときの 動きが遅い、または滑らかでは ない	ブラシに異物が かみこんでいる	異物を取り除いてください。
	スリーパーが汚れすぎている	スリーパーを掃除してください。
	ブラシ駆動部が汚れている	駆動部を清掃し、潤滑油を塗布してください。
	ブラシが地面から低く、 ブラシの抵抗が大きい	高さを調節してください。
短時間で電源が切れる	モーターに負荷がかかっている	ローラーとブラシについたゴミや 詰まりを取り除いてください。
洗浄効果が悪い	ゴミ収集タンクが満タン	ゴミを捨ててください。
	ゴミが詰まっている	ローラーとブラシについたゴミや 詰まりを取り除いてください。
ブラシが曲がっている	不適切な保管	ドライヤーか熱80℃以上のお湯に漬けてまっす ぐにしてください。

その他不具合につきましては、お客様で分解されずに、弊社修理受付係もしくはご購入されました販売店への問合せをお願いします。

4. 保証・アフターサービスについて

この度はアクアシステム製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。製品管理には万全を期しておりますが、万一、本製品が故障した場合の保証範囲は、次の通りです。

1. 修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番・製造番号・ご購入日などをご確認のうえ、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2. 下記の場合、ご購入の日から6か月以内であれば、無償にて修理・調整を行います。

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。

※ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。

※また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し交換が必要と判断した部品については有償とさせていただきます。

3. なお、期間外や5項の免責範囲に記載の事項については有償扱いとなります。

また、当社純正部品以外を使用した場合のクレーム及び修理のご依頼などは、お受けできないだけでなく、すべての保証の対象から外れる場合がございます。(他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。)

4. いずれの場合でも、弊社への送料、また返送費はお客様負担となります。

5. 免責範囲(保証期間内でも次に該当する場合は有償となります)

- ① 誤った取扱い(取扱説明書と異なるご使用)により生じた故障。
- ② 弊社以外で修理・分解・改造されたことによる故障。
- ③ 保管上の不備や手入れの不備による故障。
- ④ 購入年月日を証明する書類がない場合(納品書・請求書等)
- ⑤ 使用頻度が著しく多い場合の部品の消耗。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてのご不明な場合は、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》 アクアシステム株式会社 【修理受付係】 Tel 0749-23-9123
--



☎ 0749-23-9123

FAX 0749-23-9122

〒522-0081 滋賀県彦根市京町1丁目3番1号 K1ビル2階

E-mail: aqua@aqsys.co.jp

<http://www.aqsys.co.jp/>